

*The 15th
Anniversary Concert.*

M
ensemble
〔ém̥m̥ə〕

と き／2004.11.20(土)

ところ／横浜市神奈川区民文化センター
かなっくホール

団長からの挨拶

皆様、本日は第15回記念演奏会にお越しくださいまして誠にありがとうございます。

長い様な15年間の様々な歴史が思い起こされる一方で、毎年の演奏会は、(正確には、演奏会への1年の道のりは) いつも新鮮だったと強く感じます

メンバー全員が何かしらの課題をもって、少しでも改善しようと努力し続けた一回一回。そう、エンメは毎年新しいのです

そんな活動を支えて下さいました、ご家族の皆様には感謝の念に耐えません。

今後とも、どうか見守っていただき、ご支援賜りますようお願い申し上げます。

本日は、最後までごゆっくりご鑑賞くださいませ。

団 長 曾 我 知 央

〈指揮者紹介〉

◎ 高 田 岳 朋 (たかだ たけとも)

十数人の唄い手と、一人の棒ふりで、エンメは走り始めた。時を経て、エンメには五十に余る仲間、三十有余のオンステージメンバー、そして指揮者は四人になった。

今年、久しぶりに混声ステージを一人で振る。少し大げさに言えば「原点回帰」の心持ちの一方で、改めて「唄い手の一人一人に、棒ふりの仲間に支えられ、刺激されてここまで来た」ことを実感している。

今宵、この愛すべき唄人たちは、ゲストの前にどんな旋律を、どんな時間を紡ぐのだろうか。その手助けを精一杯、させていただこう

愛すべきエンメの唄人たちと、大切な時間を割いて来てくださった、ゲストのために。

◎ 岸 田 智 好 (きしだ ともよし)

男声合唱の練習時には、独特の雰囲気が生れます。何となく漂う安心感。それでいて、たまに湧き上がる女声陣へのほのかなライバル心。(無駄な抵抗?)

「混声合唱団の中で男声合唱をやる意味」を考えたとき、はっきりした答えは見つからないのですが、こういう時間があってもいいのかな、と思います。

男声合唱独特の魅力のひとつに、「重厚感」があると思います。リズムや和音が、直接体に響いてくる感覚です。

それを体現したくて、あえて古典の「日本民謡曲集」を選曲しました。

一緒に楽しんで頂ければ幸いです。

■ ピアノ 平 野 民 (ひらの たみ)

フェリス女学院大学音楽学部声楽学科卒業。声楽を中屋早紀子、芳野靖夫、田中順、蔵田雅之、ピアノを林倫子、河野元の各氏に師事。

在学中より声楽伴奏に意欲的に取り組み、第110回神奈川県立音楽堂推薦音楽会に出演。卒業後、フェリス女学院大学音楽学部非常勤副手を3年間務める。その傍ら、サロンコンサートなど様々な演奏会で活躍。

2001年3月にはスウェーデン大使館主催「スウェーデンのこどものうたコンサート」に出演。アンサンブル・エンメとは第11回、第13回定期演奏会で共演している。

現在、目黒区女声合唱団「ポケットコーラス」ピアニスト、フェリス女学院大学音楽学部演奏委員会臨時職員。

|| 演奏曲目 ||

1 混声合唱組曲「胸のなかの風景」

- I 朝
- II あなたの心のなかに
- III ふるえておくれ
- IV 花

作詞 工藤直子
作曲 松下耕
指揮 高田岳朋

2 男声合唱・女声合唱

〈男声〉

- ・そうらん節 北海道民謡
- ・黒田節 福岡県民謡
- ・最上川舟唄 山形県民謡

〈女声〉無伴奏女声（同声）合唱のための「7つの子ども歌」より

- ・一番はじめは
- ・あんたがたどこさ
- ・ていんさぐぬ花

指揮 岸田智好

編曲 信長貴富
指揮 高田岳朋

—— 休 憩(10分) ——

■特別出演：笹下中学校合唱部

- ・Sing
- ・Top of the World
- ・Over the Rainbow
- ・Tomorrow

原詩&曲 J. Raposo 訳詩 星加ルミ子
詩&曲 R. Carpenter & J. Bettis
詩 E. Y. Harburg 曲 H. Arlen
詩 M. Charnin 曲 C. Strouse

指揮 高田岳朋

3 混声合唱組曲「方 舟」

- I 水底吹笛
- II 木 馬
- III 夏のおもひに
- IV 方 舟

作詞 大岡 信
作曲 木下牧子
指揮 高田岳朋
ピアノ 平野 民

4 第15回記念ステージ

- I 蟋 蟀 (いとど)
- II 遙かな友に
- III 鷗 (かもめ)

作詞 三好達治 作曲 多田武彦
作詞・作曲 磯部 俣
作詞 三好達治 作曲 木下牧子

指揮 高田岳朋

出演メンバー

〈アンサンブル・エンメ〉

*女 声

朝石	倉井	明	子	田	中	理	江
泉		千	緑	鴟	崎	典	子
泉	田	博	晶	富	田	梨	子
内	森	昌	子	中	野	佐	里
江	澤	有	枝	林	村	早	緒
小	谷	真	里	平	戸	美	枝
梶	倉	朋	季	水	落	佐	子
久	原	あ	恵	本	村	小	子
栗		直	子	山	岸	圭	き

*男 声

一 肅典雄志俊一郎康
純 宏俊仁英伸友裕
口 櫓戸澤 本野田田
谷 富平藤牧松水吉和
剛太也浩好夫司央朋
圭克俊智秀侑知岳
川 倉部藤田原谷我田
相 朝阿江岸栗洪曾高

〈記念ステージ出演者〉

*女 声

菅 藤	原 澤	陽 香	子 香	長 村	崎 田	佐知子	知 織
曳 鈴	地 木	貴美ま	惠り	加 鈴	藤 木	友 恵	紀 理
笠下	中 学	校 合	唱 部	田	原	綾	子

*男 声

成井俊之片倉祐
竹内幸成村田圭
岡部裕古川源太郎

〈笹下中学校合唱部〉

2	年	金	子	夏	月	(部 長)
		加	藤		彩	(ピアニスト)
		峯		幸	恵	
1	年	小	野	紗	夏	
		中	村	あ	さ	み

横溝 義 則 松 本 詩 郎

乃香紗愛
詩美有
瀬野沼島
稲大木田
季由絵純
沙茱美真
藤田村山
加池吉横

・ 笹下中学校には私達エンメの練習会場を提供して頂いております。また、エンメ常任指揮者の高田が笹下中学校合唱部の顧問でもあるというご縁から、今回、特別出演として演奏していただく事になりました。日々練習してきた成果を発表するチャンスとして、生徒達も一生懸命準備して来ました。澁瀬とした歌声に御期待下さい。

[illegible]

☆アンサンブル・エンメは横浜市立南高校合唱部OB・OGが主体となって'88年に
発足した混声合唱団です。

☆団員募集中。見学／お問い合わせ大歓迎！初心者の方もお気軽にご相談下さい。

団 費：一般 1,000円/月、学生 500円/月 入会金無料

練習日：毎週土曜日 18:00～20:30

場 所：婦人コーナー……京急日ノ出町駅／IR 桜木町駅下車徒歩5分

笹下中学校…………市営地下鉄 港南中央駅下車 徒歩10分

(毎月最初の婦人コーナーでの練習後には定例飲み会をしています♪)

曲 目：日本語合唱曲、ミサ、ポップスなど、ジャンルを問わず。

歌いたい曲を団員が持ち寄り、皆で話し合っていて決めています。

年齢層：主に20代と30代（現状、高校生～30代後半位。）

お問い合わせ先：曾我知央（045-721-1143）または石井 緑（090-8583-2593）

ホームページ : <http://www13.ocn.ne.jp/~emme/>

[illegible]